

IoT・5Gセキュリティセミナーin富山を開催

総務省北陸総合通信局（局長 三田 一博）は、北陸サイバーセキュリティ連絡会との共催により、令和2年11月30日（月）に、富山において「IoT・5Gセキュリティセミナーin富山」を開催しました。

本セミナーは、5GやIoT等のICT利活用が進む中で、サイバーセキュリティ対策の必要性について理解を深めていただくことを目的として、ケーブルテレビ事業者等の業界団体実務担当者に参加を呼びかけ開催したものです。

当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場の富山県中小企業研修センターへの参集人数を制限した上で、Skype for Businessによるリモート開催とし、総勢46名が聴講しました。

はじめに、「IoT・5Gセキュリティ総合対策2020について」と題して、総務省サイバーセキュリティ統括官付 横澤田 悠参事官補佐が、昨今のサイバー攻撃の事例や、IoT機器を狙った攻撃が急増していることを踏まえた「IoT・5Gセキュリティ総合対策2020」の概要を紹介し、5Gの本格運用に伴うセキュリティ対策強化の重要性を訴えました。

次に、「NOTICEの取組」をテーマに、一般社団法人ICT-ISAC事務局長の引地 信寛氏が、ICT-ISACの役割や、サイバー攻撃に悪用されるおそれのあるIoT機器の調査及び当該機器の利用者への注意喚起の内容について説明し、引き続き、射水ケーブルテレビネットワーク株式会社執行役員の川口 昇一氏が、NOTICE参加のきっかけや経緯を紹介しました。聴講者からは、NOTICEの参加手続き等に関する質問もあり、事業者の関心の高さがうかがえました。

最後に、「青少年向けサイバーセキュリティ人材育成の取組～CyberSakuraの紹介～」と題し、株式会社ict4e代表の原 秀一氏が、中高生の情報セキュリティ知識の向上に役立つプログラムとして令和3年度から日本での開催が見込まれるCyberSakuraを紹介し、サイバーセキュリティに強い日本を北陸から作りたいとの展望を掲げ、セミナーを締めくくりました。



総務省 横澤田参事官補佐のリモート講演



ICT-ISAC事務局長
引地氏



射水ケーブルテレビネットワーク株式会社
川口氏



株式会社ict4e代表
原氏

お問い合わせ先
北陸総合通信局サイバーセキュリティ室
076-233-4420